

別紙2

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束廃止委員会を開催し身体拘束の無いケアを実践し、委員会の中で身体拘束が無いかの確認を、口頭で行い議事録に残している。しかし、チェックシートなどを使用しておらず、可視化して確認することが不十分である。	身体拘束廃止委員会の中で、身体拘束やグレーゾーンのケアが無いかの確認は、チェックシートを使用し、可視化して確認できるようにする。	チェックシートの作成を行い、令和5年度の第1回目の身体拘束廃止委員会から使用する。必要に応じて内容の精査を行い、また職員に意識付けが出来るようにする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。